



# 石巻西高実況中継

～学校の情報や生徒の様子をリアルタイムで家庭に届けます～

平成29年5月9日 第8号  
発行者：校長 伊藤 俊

## 一 GW西高生の活躍「文化部」 一 ～演劇部春季公演～



5月4日(木)みどりの日、14:00から東松島市コミュニティーセンター会場に演劇部の第2回春季公演が開催されました。西高の演劇部は昨年度2年生2名だけで頑張ってきましたが、新入生9名プラス2年生2名が新たに入部し13名の大所帯となりました。今年の題目は3年生の末永朱音さん作「トリプル幸 再起動」でしたが、西高演劇部の伝統である「演劇をみんなで楽しむ」というコンセプトに基づきながら、誰もが持つ「ささやかな不幸」をチームワークよく、コミカルに演じました。70人を超える観客の方に来ていただき、大成功でした。客席には多くの保護者の皆様のお姿がありました。ありがとうございました。

○部長 2年生 末永 朱音 さん

本番はハプニングもあったが楽しくできました。自分で脚本をオリジナルで初めて書いて、もっと良くできたのではとも思いますが、おもしろいものができたと思います。幸せの形は色々あるということが観客の皆様へ伝えられたので良かったです。1年生もたくさん入ってくれたので、今後まとめていけるように頑張りたいです。

○1年生 高橋 愛佳 さん

今回の役は厳格なおばあさんの役で自分とは真逆のタイプだったので難しい役でした。しかし難しい役を演じることで何か掴めるかと思ひ挑戦しました。先輩や同級生の演技がうまく、本番直前まで悩みながら練習をしましたが、先輩に相談をして乗り越え本番を迎えることができました。今後、先輩や同級生のように自分もしっかりと演技や大道具の仕事ができるよう頑張りたいです。

～将棋部 武山 秀文 さん 県第3位 全国大会へ～



今年度、全国高校総体が南東北3県で開催されますが、文化部のインターハイこと「全国総合文化祭」は宮城県単独で開催されます。今回は、みやぎ総文2017【将棋部門】に通じる、第53回全国高等学校将棋選手権宮城県予選大会が、5月3日(水)、4日(木)宮城県仙台第一高等学校を会場に行われました。武山さんは、昨年の新人大会で9位と県内でもその実力は知られていましたが、今回は準決勝で優勝者に敗れたものの、3位決定戦で見事勝利し、県大会出場者40人中堂々の第3位となり、8月3日から白石市で開催される全国大会出場を決めました。

○3-5 武山 秀文 さん

大会を振り返ってみると、一局一局印象に残るような将棋が指せたと思います。特に全国大会を決めた一局は自分らしい将棋が指せたと思います。全国大会に行けるのも応援して下さる生徒の皆さんや先生方のお陰です。ありがとうございました。全国大会では、ひとつでも上を目指して頑張っていこうと思います。これからも応援のほどよろしく願いいたします。

皆さんには無限の可能性が 있습니다。その可能性を信じて頑張れ西高生!